

20周年を迎える P' PARCO が大きくリニューアル！ 2014年10月池袋パルコ P' PARCO(ピーダッシュパルコ)に「ニコニコ本社」がオープン

池袋パルコ「P' PARCO」(ピーダッシュパルコ)は本年度20周年を迎え、スマートフォンやSNSに台頭される新たな消費ニーズに対応するため2014年秋に大規模なリニューアルを実施します。

「都市型エンタテインメント」をテーマにアニメ、マンガ、ネットカルチャーなどの新たな消費ニーズへの対応と、アニメ・カルチャーコンテンツが充実する池袋エリアに更なる楽しみの場を提供するため、10月には「ニコニコ本社」が原宿から池袋に場所を移し、池袋パルコ「P' PARCO」にオープンします。

サテライトスタジオ、ショップ、カフェなどを導入し、お客様が視聴しサービスを受けるだけでなく、自ら参加し動画の撮影や配信、多目的に集える場所などこれまでにないコミュニケーションスペースとなります。

池袋 PARCO は P' PARCO 20周年を迎え、新たな消費トレンドへのニーズ対応と、マーケットの特徴を活かし、エリアならではのファッションとカルチャーを融合した新しい「モノ・コト」の提案で更に街を盛り上げてまいります。

《池袋パルコ P' PARCO》ニコニコ本社・内外観写真

※写真はイメージです



<イメージ画像 (左) 外壁大型モニター (右上) サテライトスタジオ (右下) ハイブリッドカフェ>

【店舗概要】

- 店舗名 : ニコニコ本社 (法人名: 株式会社ドワンゴ)
- オープン日 : 2014年10月 (予定)
- 場所 : 池袋パルコ 別館 P' PARCO (ピーダッシュパルコ)
- 店舗内容 : 1) ユーザーも使用可能な「サテライトスタジオ」
2) ネットから差し入れが可能な「ハイブリッドカフェ」
3) 各種コンテンツが同時に展開可能な「多目的スペース」
4) その場でオリジナル商品も製作可能な「グッズショップ」

<本件に関するお問合せ先>

株式会社パルコ 広報/IR室 担当:大河内 <oko-sato@parco.jp> TEL 03-3477-5710
池袋店営業課 担当:高橋 <taka-ken@parco.jp> TEL 03-5391-8003

① ファッションもアニメもフラットに楽しむ、デジタルネイティブに向けた新しいコンセプトビルへ変身。館の売り場面積の約3割をリニューアル

池袋パルコP'は1994年オープン当時より池袋パルコ本館で新進のトレンドファッションやリアルクローズなどファッションを色濃く提案する一方でストリートカルチャー情報発信拠点とし、時代のニーズに合わせ、音楽、映画、ホビーなどを提案してきました。

昨今デジタルネイティブと呼ばれる10代～20代の消費トレンドでは、アニメ、ゲーム関連商品のニーズが高まっており、その様な、消費者ニーズに対応するために、2012年9月に渋谷パルコPART-1・6階にオープンした「シブポップ」はユーストリームスタジオを始め、人気アニメのオフィシャルショップ、ゲーム関連商品などを取り揃え、国内外の新しいお客さまを館に誘引する主要フロアとなっています。

＜参考＞渋谷パルコ・シブポップ実績

＊ 改装後(12年9月～13年9月)

→PART-1・6F 売上前年比:123.6%・レジ客数約6倍増

＊ 直近1年(13年3月～14年2月)

→PART-1・6F 売上前年比:125.9% 客数:154.2%/PART-1 全館売上前年比 105.9% 客数 114.0%

池袋パルコ館内アンケートからも、20代女性の消費の関心事に「アニメ」「ゲーム」「読書」が上位を占めており、新しいお客様のニーズに対応するためにも「ニコニコ本社」の他にアニメやPOPカルチャーをテーマとしたショップを導入し、売り場面積の約3割を刷新し、新しいコンセプトビルへ変身します。

② アニメ、カルチャーコンテンツが充実する池袋エリアに新たなランドマーク登場

合わせて、池袋エリア内にも乙女ロードや女性の為のマンガカフェ、ゲームショップなど新しいアニメ・漫画集積エリアが相次ぎ登場。近年、豊島区全体でもアニメやサブカルチャーなどを活用した地域活性化イベントが盛んに行われています。池袋パルコとしても、更なる地域活性化の強力コンテンツの柱として、「ニコニコ本社」の誘致を行い、池袋エリアの新たなランドマークポジションを築きます。

③ 新たな都市型エンタテインメントモデル店舗として様々なトライアルを実施します。

渋谷パルコに続き、新たな都市型エンタテインメントモデル店舗として、新しく登場する施設と連携し、館内ショップやパルコの各種エンタテインメントコンテンツとの協業などを積極的に行ってまいります。

【ニコニコ本社について】

ニコニコ社は、日本最大級の動画サービス「niconico」のユーザー文化発信地として、2011年より原宿竹下通りで店舗運営をスタート。ニコニコユーザーによるさまざまなイベント開催のほか、ニコニコ生放送の公開放送や、正月には定点生中継企画のニコニコ神社などを実施し、ユーザーが参加・体験できる施設として運営を行ってきました。

そして今回、さらなるユーザー参加型の施設を目指すべく、池袋でのリニューアルオープンが決定。「ニコニコ動画を365日地上に再現する」をコンセプトに、1年間を通じて、ニコニコで楽しんでいるさまざまなコンテンツをリアルの場で体験できる企画を行っていきます。

店舗には、ユーザーも使用可能な「サテライトスタジオ」、ネットから差し入れが可能な「ハイブリッドカフェ」、その場でオリジナル商品も製作可能な「グッズショップ」、各種コンテンツが同時に展開可能な「多目的スペース」を備え、ニコニコのリアルプラットフォーム施設として、ここからさまざまなコンテンツを展開することができます。

	《 本館 》	《 別館「P' PARCO(ピ・ダッシュパルコ)」 》
オープン	1969年(昭和44年)11月23日	1994年(平成6年)3月10日 ※20周年
所在地	東京都豊島区南池袋1-28-2 TEL: 03-5391-8000(代表) HP: http://ikebukuro.parco.jp	東京都豊島区東池袋1-50-35 TEL: 03-5391-8000(代表)
営業時間	10:00AM ~ 9:00PM (7・8Fレストラン 11:00AM ~ 11:00PM) * 8F一部 ~ 11:30PM	11:00AM ~ 9:00PM
売場構成	地下2階～地上9階 168店舗(内、飲食22店舗)	地下2階～地上8階 48店舗

＜本件に関するお問合せ先＞

株式会社パルコ 広報/IR室 担当:大河内 <oko-sato@parco.jp> TEL 03-3477-5710
池袋店営業課 担当:高橋 <taka-ken@parco.jp> TEL 03-5391-8003